

現場可視化ソリューションの紹介

現場可視化ソリューションは、遠隔地にいる作業者がウェアラブルな携帯型音声・画像配信端末「VIcommunicator® VI-10^(※1)」やユーティリティヘルメット「Uメット^(※2)」を装着し、指令・監視本部側のシステムに音声・画像管理ソフトウェア「SmartFieldManager®」を組み込むことで、現場作業者と指令・監視本部、あるいは作業者間にて映像と音声によるリアルタイムコミュニケーションを実現します。

現場可視化ソリューションのターゲット市場は、警察、消防、海上保安庁、自治体などを想定しています。映像・音声を活用したリアルタイムな現場報告により、指令・監視本部管理者は出勤先の状況や環境を正確に把握し、的確な指令管制業務が可能となります。

■主な効果

- **安心安全**: 現場作業者の安否を遠隔地からリアルタイムで確認。映像・音声情報から現場状況を察知し、危険回避指示などが可能。
- **活動支援**: 管理者や専門家など指令・監視本部からの後方支援により、的確な現場指揮や迅速な作業が可能。
- **活動記録**: 映像・音声情報を現場端末、または指令・監視本部の画像配信／端末管理サーバに記録管理が可能。

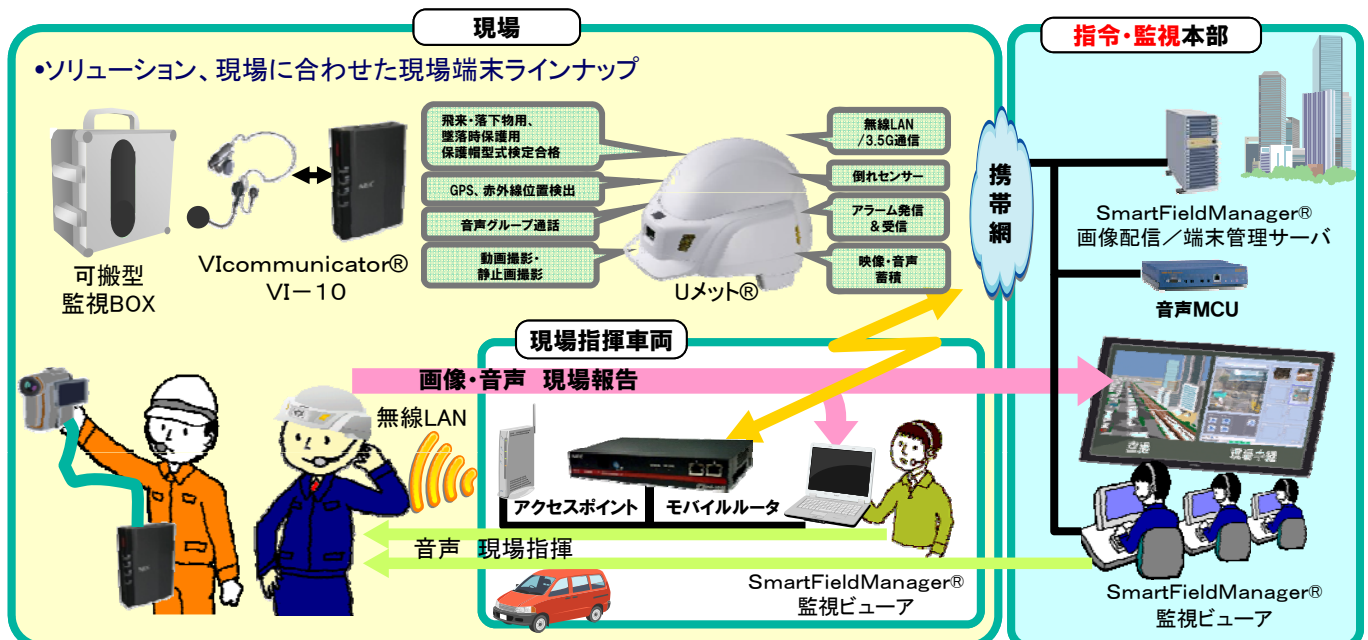
■特長

- **簡単操作**: 現場端末の電源をON/OFFするだけで通信の開始・終了ができ、簡単な操作で現場の可視化が可能。
- **N:M接続**: 複数の現場作業員(N人)から送信された映像・音声情報を複数台の監視ビューア(M台)で受信。現場作業員へ音声による指示、支援が可能。

- **マルチ無線サービス**: 携帯通信網と無線LAN、有線LANを必要に応じて選択可能。
- **ハンズフリー通信**: 現場作業員はハンズフリーで映像・音声での報告が可能。

■主な機能

- **現場映像の共有機能**: 最大8台の現場端末から映像を受信し、監視ビューアの画面上に表示。
- **グループ通話機能**: 現場端末と監視ビューア間で、合計8台までのグループ通話が可能。
- **マルチビューアによる複合管理機能**: 現場映像を複数台の監視ビューアで受信し、各監視ビューアから現場への指示が可能。
- **録画・録音及び再生機能**: 現場端末の内部メモリに、動画・音声・静止画の記録が可能。さらに、通信中の動画・音声・静止画については、画像配信／端末管理サーバにて録画、録音が可能。
- **双方向アラーム通知機能**: 作業員と指令・監視本部管理者間で、危険や緊急事態発生時に相手へ通知可能。(Uメット^(※2)のみ搭載)
- **位置管理機能**: GPSやSmartLocator^(※3,4)を使用することで、屋内外を問わず現場端末の位置情報を確認可能。(オプション機能)



ネットワーク応用: 車載ルータとの連携による現場可視化エリア拡大

※1 VIcommunicator®は、NECエンジニアリング株式会社の登録商標です。
 ※2 Uメットは株式会社谷沢製作所殿と日本電気株式会社、NECエンジニアリング株式会社で共同開発した、株式会社谷沢製作所殿の製品です。http://www.tanizawa.co.jp/umet/product/
 ※3 SmartLocator®(屋内位置管理ソリューション)
 天井などに赤外線による位置ID発信機を設置し、その配下に移動してきた赤外線受信端末の位置特定を実現します。
 ※4 SmartLocator®は日本電気株式会社の登録商標です。